

ご自由にお持ち帰りください

帯広市とばんえい

ばんえい競馬は、競走馬がそりをひきながら力や速さなどを争う馬の競走です。このような形態で行なう競馬は世界的にみても例がなく、国内においても現在は帯広市でしか見ることができません。今回の地域の扉では、今なお多くの人々から愛され、歴史あるばんえい競馬の魅力をお伝えします。

ばんえいの歴史

ばんえい競馬の歴史は古く、農民娯楽が始まりとされています。公式には1947年10月に旭川競馬場で1月に岩見沢競馬場で、初のばんえい競馬が開催されました（北海道馬匹組合連合会主催）。ばん馬業者の念願となった初開催でしたが、馬券販売額は主催者の目論見を下回り、大幅な赤字となったため翌年の開催が見送られることとなりました。

1949年に道営競馬として再出発したばんえい競馬は、1950年代の地方競馬の不振期とは無関係に質・量ともに成長をとげていきます。この頃活躍したのが「中西関松」というジョッキーで、騎手として1千勝、調教

師としても1千勝をあげ、名声を欲しいがままにしました。当時の騎手はほぼ全員が農業もしくは運搬業に携わり、中西騎手も冬場の山仕事を本業としていました。1960年代後半以降、ばんえい競馬は産業用馬によるアマチュア競技から、競走専用馬によるプロフェッショナルな競技へと変貌を遂げます。コースもかつてのU字型オーブン走路から現行の直線セパレート走路へと変更し、騎手、調教師、馬主の分離も進められていきました。



写真・ばんえい競争（ばんえい十勝）

1953年に旭川市・岩見沢市・帯広市・北見市の4市により発足した「市営競馬」ですが、経営に対する負担が大きくなり、2006年限りで3市が撤退してしまいます。残る帯広市も一時撤退が考えられましたが、ファンからの嘆願や、個人・法人等の寄付により、現在も帯広市単独での開催を実現しています。

ばんえいの馬達

ばんえい競走で使用される馬は、重種馬といえます。主に農耕や重量物の運搬のために改良された馬種で、フランス原産のペルシロンやブルトン、ベルギー原産のベルジアン等があります。これらの馬種は体重が800〜1000kg（1t）、体高が2mほどあり、戦争では大砲等を牽引しました。



写真・ばん馬（ばんえい十勝）

日本には明治時代以降に導入され、日本の農耕地に適した農耕馬の改良に供用され、その子孫馬達は東北や北海道の開拓に貢献しました。かつてのばんえい競馬は農用馬から育成されていたので、馬格は小振りでしたが馬力がありました。その頃の仔馬は、母馬が馬耕等の使役中にも一緒に行動していたので日常の暮らの中で筋力や耐久力を鍛えていました。現生ばんえい競争馬の始祖として「ロッキーン」や「楓朝（フウチウウ）」が知られています。

ばんえい十勝・見所紹介

ばんえい競馬のコースは、200mの間に2つの障害（坂）があります。平地競馬と違い、ばんえい競馬はこの2つの坂こそハイライト！この障害を登る際、馬の力強さと騎手のテクニックが勝利の鍵を握ります。

第二障害

高さがおおよそ1.6メートルの最大のヤマ場。騎手のテクニックの見せ所です。そして、第二障害のあとの直線は緩やかな上り坂になっており、手に汗握るシーンが続きます。

ゴール

ばんえい競馬はソリの後端がゴールを通過するまで！が勝負です。

第一障害

高さがおおよそ1メートルの最初のヤマ場。

バックヤードツアー

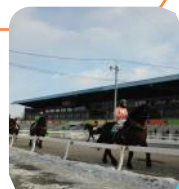
人馬が寝食を共にする「関係者以外立ち入り禁止」エリアを特別に見学できるツアーです。昔懐かしい腰折れ屋根の厩舎が並ぶ一角で、「OFFモード」の馬たちに出会えます。

【実施日時】

レース開催日 ナイター開催期間
第1レース発走10分後

ばんえい十勝

所在地：帯広市西13条南9丁目
開催日：土、日、月曜日
TEL：(0155) 34-0825
入場料：100円



清里町は周囲を知床国立公園、阿寒摩周国立公園、網走国立公園に囲まれており、日本百名山の秀峰「斜里岳」や「摩周湖」、神秘の泉「神の子池」、サクラマス遡上の名所「さくらの滝」と自然に恵まれています。また国内有数の大規模畑作地帯であり、これらの景観は全国農村景観百選（平成3年度）に選ばれるほど美しいです。その他、斜里岳の湧き水と特産のジャガイモを使った焼酎などの名産品もあり、魅力溢れる町です。



清里支店長
小野寺 将司

支店のある町

清里支店

今回は、斜里岳の山麓に位置し、美しい水源に恵まれた清里地区の拠点店舗、清里支店・小野寺支店長より地域のオススメを伺います。

おすすめのスポット

神の子池

摩周湖からの地下水が湧き出ている山の奥にある池で、摩周湖（カムイトール＝神の湖）の伏流水からできています。水は透明度が高く、池に沈んだ倒木が水の底に横たわる姿がはつきりと見えます。天候によっては、水面がエメラルドブルーに見える、神秘的です。来年は2月11日に「神の子池かんじきウォーキング」の開催が予定されます。



神の子池

住所：清里町字清泉
※冬期は除雪されておりません。

さくらの滝

この滝は昔海底であったところの砂岩が崩れてできた滝で、春には桜が咲き、7月から8月にかけてサクラマスが滝越えのジャンプを見させてくれます。サクラマスの遡上は日本各地で見ることができませんが、これだけ大きな滝をジャンプする場所は世界的にも珍しく、おすすめです。



さくらの滝

住所：清里町字川向
※冬期は除雪されておりません。

おすすめのお店・逸品

清里焼酎醸造所・清里じゃがいも焼酎

ジャガイモを原料とした本格焼酎です。仕込みから商品ができるまで使用される水は斜里岳山麓からの湧き水で、原料のジャガイモは清里町の特産であり、デンプン量の豊富な「コナフブキ」を使用しています。大麦もオホーツク産のものにこだわり、地元の優れた素材がぎゅっと凝縮したお酒です。



写真. 北海道 清里



写真. 清里焼酎醸造所

清里焼酎醸造所

住所：清里町羽衣町62番地
電話番号：0152-25-2227
営業時間：8：30～17：00
定休日：年末年始

レストランパパス

道の駅パパスランドさつつる内にあるレストラン。定食、丼ぶり、ラーメン、そば等幅広く取り揃えています。オススメは清里町ご当地グルメ「オホーツク清里虹色うどん」です。地場産の小麦と地元の美味しい水、清里町名産の長いもを活かした7種類の味を楽しむことができます。うどんとなつています。



写真. オホーツク清里虹色うどん



写真. 道の駅パパスランドさつつる

レストランパパス

住所：清里町字神威1071番地
電話番号：0152-26-2288
営業時間：昼の部 11：00～14：00
夜の部 17：00～20：00

地域のイベント情報

知床流氷フェス【斜里町】1月30日～2月28日

【開催場所】国設知床野営場・オロンコ岩駐車場

【イベント内容】知床の大自然を最大限に生かした新しいイベント

氷のアートドーム、海中照明、オロンコ岩・三角岩のライトアップ、ネイチャートークなど幻想的な空間を楽しむことができます。

【問い合わせ先】知床斜里町観光協会 TEL(0152)22-2125



アイスバー



第7回つべつアイスキャンドル点灯まつり【津別町】2月上旬土曜日

【開催場所】さんさん館

【イベント内容】300個を超える町民による手作りアイスキャンドルが並びます。

【問い合わせ先】つべつアイスキャンドル点灯まつり実行委員会 TEL(0152)77-3771

神の子池かんじきウォーキング【清里町】2月11日

【開催場所】神の子池

【イベント内容】冬閉ざされた幻想的な「神の子池」までの雪道をガイドと一緒に歩くかんじきウォーキングイベント

【問い合わせ先】きよさと観光協会 TEL(0152)25-4111



「道の駅」紹介 vol. 8

網走信用金庫の営業エリアの道の駅をご紹介します！



道の駅 ノンキーランドひがしもこと
大空町東藻琴100番地（国道334号沿い）

今年の9月にオープン！した118番目の道の駅です。東藻琴の特産品をはじめとした美味しさ溢れる売店では、地元農家さんから直接仕入れた野菜や濃厚なチーズなど充実のラインナップ。その他、大会場を備えたレストランやホテル（全21室、バリアフリー対応特別室あり）は、木の雰囲気を感じられる落ち着いた空間です。魅力いっぱい、ノンキーランドひがしもことの新しいランドマークです。

取材担当者Iのココが気になる！

売店に注目！店内に並べられた商品は、道の駅支配人が自ら厳選した逸品ばかり。地元東藻琴の特産品はもとより、オホーツク圏の恵や友好都市・氷川町（熊本県）の特産品もあり、魅力いっぱいです。

これが食べたい!!!

おすすめの逸品は、
レストラン くるりんく でいただける
「東藻琴産 知床牛すき焼き膳」
です。
東藻琴が生んだ最上級の黒毛和種を堪能することができます。
美しい霜降りのお肉は柔らかく、口の中でとろけます。
是非、ご堪能ください。

レストラン くるりんく

【営業時間】

昼の部 11:00～15:00(オーダーストップ 14:00)

夜の部 17:00～21:00(オーダーストップ 20:00)



おすすめスポット



標高約1,000mの藻琴山は、冬山登山も日帰りで楽しむことができます。冬の藻琴山は、美しい樹氷を見ることができ、その幻想的な風景に魅了されます。

ノンキーランドひがしもこと

118

※ノンキーとは、のん気とノン・キー（心に鍵をかけないこと）の意味を重ね合わせたもので、心をホッとさせ、のんびりすること、その状態のことをいうそうです。

冬季オリンピック直前！ 必見 カーリングの魅力



2018年2月に韓国平昌(ピョンチャン)で行われる第23回オリンピック冬季競技大会に常呂カーリングチーム『ロコ・ソラーレ北見』が出場します。今回の地域の扉では、みんなで応援！中継を楽しめるよう、カーリングのルールなど特集します。

カーリングとは...

カーリングは、約40メートル先のハウス(的)をめがけて重さ約20キロのストーンを投げ、2チームが得点を競うスポーツです。ハウスの中心により近い位置にストーンを止めれば勝つことができます。

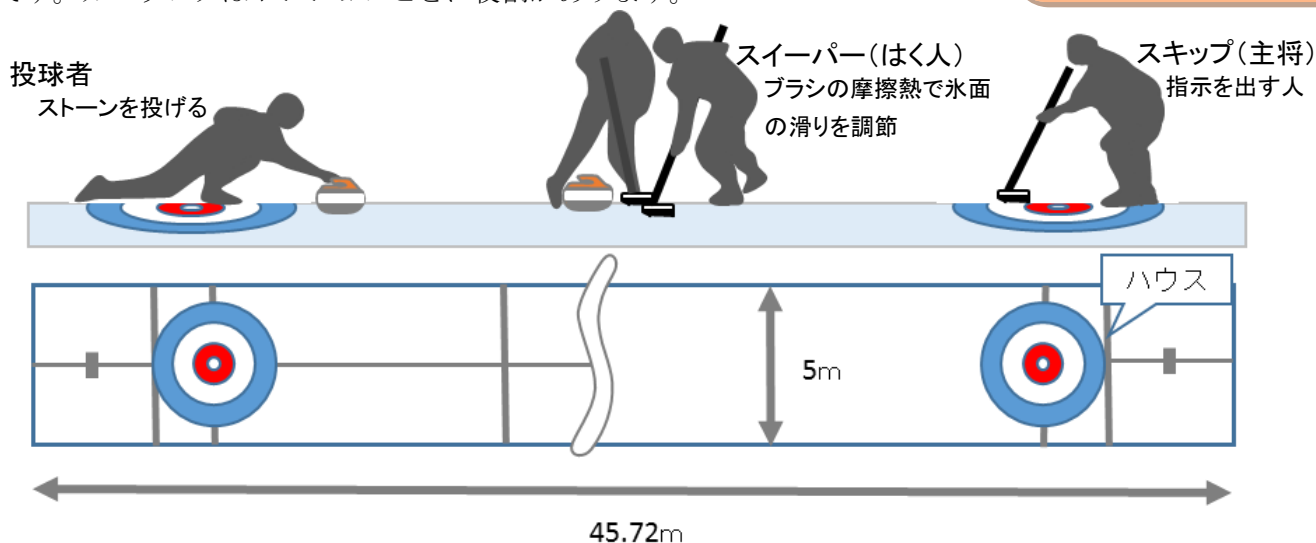
発祥は15世紀のスコットランドで、ストーンが氷上を女性の髪のようにゆるやかに曲がりながら滑るため「curling(巻く)」と名づけられました。

カーリングの基礎知識 ①

試合は、「リード」「セカンド」「サード」「スキップ(主将)」の4人が1チームとなって行われます。1人はストーンを1個ずつ、2回投球します。両チームで計16回投球すると1エンド終了します。試合は8エンドまたは10エンドで行われ、合計得点で勝敗が決まります。1試合の所要時間は約2時間半程度です。カーリングはポジションごとに役割があります。

豆知識①

スキップは、「ヤー」(はい)、「ウォー」(そのまま)、「オフ」(やめて)などの掛け声でスイーパー(はく人)に指示を送ります。



豆知識②

得点したチームが、次のエンドの先攻になります。ブラックエンド(得点なし)はチェンジしません。

カーリングの配点(例)

上の図は、黄色のストーンを持つチームが勝利し、1対0となります。



カーリングの基礎知識 ②<勝敗と得点>

エンド終了時に、ハウスの中心に近い位置にストーンがあるチームが得点できます。ハウス中心に最も近い相手のストーンより、内側にあるチームのストーンの個数が得点となります(1個1得点)。負けたチームは0点です。

カーリング戦術で最も大事なものは、エンドの最後に後攻が投げられるラストストーンで、これをハウスの中心に入れられれば勝利が決まるので、後攻が有利とされます。

初心者の方でも大丈夫！国内最大のカーリングホール

北見市常呂町にある「アドヴィックス常呂カーリングホール」は、国内最大の6シートを備え、一年を通してカーリングを楽しむことができます。カーリングに必要な道具も完備されており、初心者の方も安心してご利用できます。本カーリングホールは、今回冬季オリンピックに出場する「ロコ・ソラーレ北見」の練習拠点となっています。



写真：アドヴィックス常呂カーリングホール

アドヴィックス常呂カーリングホール
住所：北見市常呂町宇土佐2番地2
TEL：0152-54-1099 ((特非)常呂カーリング倶楽部)

編集後記

網走市内のジェラート店「リスの森」店長の高田聡さんが9月28日～10月1日にイタリア・シチリア州パレモ市で開かれたジェラートの国際大会「第9回シャーベスフェスティバル」で、日本人として初めて優勝されました。ジェラート店「リスの森」は休日になると行列ができるほどの人気店で、国内外問わず沢山のファンから愛されています。使用される牛乳は網走産100%で、季節のフレーバーを楽しむことができます。今回国際大会で評価されたことは、「リスの森」様の技術力の高さと共に、地元網走の食の質の高さを実感できる機会であり、心から嬉しく思います。これからも地域の魅力を多くの方と共感できるよう発信していきたいと思っております。